

運用方法(案)作成方針（目次(案)）

平成28年12月15日

国土交通省 湯沢河川国道事務所

目 次

運用方法(案)作成方針 目次(案)	1
-------------------------	---

1. 運用方法(案)作成方針

- 運用方法(案)は5章からなる予定。

運用方法(案)

第1章 総則
1-1 堤防法面植生管理の目的
1-2 河川堤防法面の理想とする植生
1-3 河川堤防法面における植生管理の基本理念
1-4 適用範囲
1-5 本運用方法(案)の位置づけ
第2章 堤防法面等植生の種類と機能
2-1 堤防法面における植生の種類
2-2 堤防植生の機能
2-3 堤防法面植生の管理目標
2-4 堤防法面植生の課題
2-4-1 維持管理コスト
2-4-2 外来種の侵入
第3章 イタドリ駆除方法の検討
3-1 イタドリの種類及び分布状況
3-2 イタドリ駆除方法に関する先進事例と課題
3-3 除草剤を用いたイタドリ駆除の課題

第4章 除草剤を用いたイタドリの駆除
4-1 除草剤の種類
4-2 農薬取締法における除草剤の取扱い
4-3 使用が想定される状況(とその判断方法)
4-4 除草剤の使用法
4-4-1 使用する除草剤の種類と使用基準
4-4-2 使用法
4-4-3 使用量
4-4-4 使用時期と効果
4-4-5 使用範囲
4-4-6 除草剤使用後の植生管理
4-4-7 その他の留意事項
4-5 安全管理
4-5-1 作業時における除草剤の取扱い
4-5-2 事故発生時の対応
第5章 事後対応
5-1 効果の持続性確認
5-2 残留除草剤量の確認

委員会での主要な検討内容

使用基準、使用量、等について明記

除草剤使用後の効果の持続性の確認、運用方法(案)への反映等について明記

参考資料(各種試験結果)